

青少年活動委員会
委員長

陶 柳之介

(箕面RC)

秋のライラを「かかわり学びの実践学」（リーダーの人間力）をテーマに大阪阿倍野RCのホストにより関西大学とのタイアップで開催しました。

初級ライラにRC推薦者62名、関西大学より38名の計100名。また上級ライラには10名の参加者を迎え、関西大学高槻キャンパス及び摂津峡にて、2泊3日の短いながらも実りのある秋のライラを実施しました。

1日目は、関西大学千里山キャンパスにて、大谷Gのご挨拶に始まり、基調講演には、坂東弘康様による「指導者の資質」というテーマでお話を頂きました。受講生達にとってリーダーシップやリーダーについて大変良い勉強になったのではないかと思います。

2日目は、高槻キャンパスと摂津峡においてグループごとにテーマに添って自然との触れ合いを通じチームワークの大切さを学んで頂き、夜にはチーム討論会を通じリーダーシップについて討論

をして頂き、リーダーとしての資質について学んで頂けたと思います。

3日目はグループ発表にそなえてのまとめをする事で、リーダーとして人間力を実感してもらえたと思います。

今回、この3日間で学んだ事、経験出来た事を活かして実社会で青少年のリーダーとしてまた社会人として活躍して頂きたいと思っています。

閉講式では、松本GEのご挨拶で無事閉会いたしました。最後に606名の登録を頂いたロータリアンの皆様、大阪阿倍野RCの櫛田会長、武田実行委員長、クラブの皆様、パパをして下さったロータリアンの皆様、関西大学の村川先生、安田先生、小室先生、上級ライラでお世話になった稗田先生、そしてチームライラの諸君のお陰でこのすばらしい秋のライラを実行出来ました事、本当にありがとうございました。

心より感謝申し上げます。

